日本万引防止システム協会(略称: JEAS)

事務局

JEAS NEWS20 号会報「講演会特集: 万引対策と犯罪予防のポイント」の配布について

拝啓 残暑の候、貴社いよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、首記の件について事務局よりご案内申し上げます。この度「JEAS NEWS」―第 20 号会報ーを発行しましたので、ご送付いたします。

裏面に付記した警察庁発表の平成24年全国の万引検挙・補導人数によると、少年は25.9%、成人は74.1%と大人の犯罪になっています。65歳以上の高齢者は28.9%と、少年を上回りました。万引犯罪を起させない取り組みが、社会総ぐるみの運動として必要になっている状況です。

なお、会報の 14 ページにある『万引きさせない TOKYO キャンペーン協賛企画 「万引防止システム点検のお願い」』は先月東京都内のユーザーに配布致した資料です。機器チェックリスト・裏面のアンケート調査内容はともに、たいへん好評を得ました。

今後共、皆様にJEASの活動をよりご理解頂けるよう、わかりやすく、楽しい会報を作っていきたいと思っておりますので何卒宜しくお願い致します。

敬具

記

同封書類一覧

- JEAS NEWS20 号
- 協会案内リーフレット
- ・ 万引防止システム点検のお願い

以上

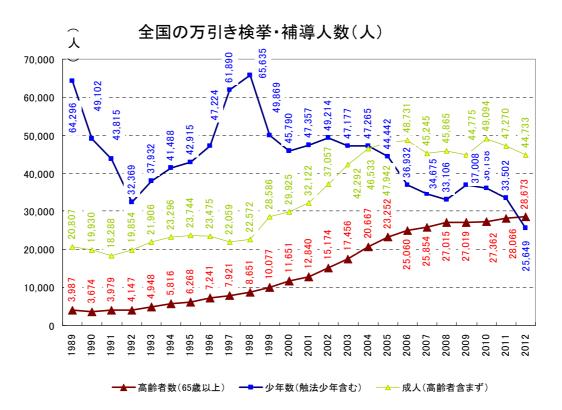
新規入会企業および団体を募っています。 ~協会だからこそ得られるメリットや情報・問題解決方法があります~

正会員

- ◎万引防止システムを製造ないし販売している企業の皆様
- ◎万引防止対策を担当している警備業や防犯カメラ設備に属する企業の皆様 賛助会員
- ●小売業に商品供給しているメーカーおよび物流企業 例:POSメーカー、パッケージメーカー、各種計測メーカー、販促物制作会社など
- ●小売業にサービスを供給している企業および団体例:店舗設計会社、調査分析会社、棚卸や人材派遣会社、損害保険会社など

JEAS 入会情報は会報16ページをご覧ください。入会に関するお問い合せ・質問は JEAS 会員企業または事務局までお願いします。

昨年、高齢者の万引検挙数が青少年の検挙・補導数を上回る 身近な人が犯罪者になってしまう万引犯罪は国民皆の問題



警察庁統計

